

科 目 名	芸術 A（書道分野）	普通科選択 2年次・2単位
目 標	書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。	
位 置 づ け	個性豊かな表現と鑑賞の能力を幅広く体得する。	

■使用する教材

- ・墨心
- ・自作プリント ほか

■学習する単元とおおよその時期

- ・【4～5月】漢字仮名交じりの書・座右の銘を書く
- ・【6～8月】漢字の書・小楷による実用書
- ・【9～10月】漢字の書・始平公造像記の合作
- ・【11～12月】漢字仮名交じりの書・刻字
- ・【1～3月】仮名の書

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

- ・ほぼ毎時間、書道実技を中心とする。
- ・プリント等による鑑賞書道理論なども適宜織り交ぜる。

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準 A	・書の表現の方法や形式、書表現の多様性について、書の創造的活動を通して理解を深めている。 ・書の伝統に基づき、作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身につけ、表している。	書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し、個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりしている。	書の伝統と文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造的活動に取り組もうとしている。
B	上記がおおむね満足できる。	上記がおおむね満足できる。	上記がおおむね満足できる。
C	上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	課題の提出内容	授業中の発言内容	授業中の参加態度 課題の提出状況